

お試し用トイレパックについて

トイレパックとは？

Q. トイレパックってなに？

断水や給排水の破損などの理由でご家庭のトイレが使えない時に、家庭のトイレなどに設置して使用する「凝固剤」と「処理袋」のセットです。使用後はジェル状になるものが多いです。

Q. どこで買えるの？

ホームセンターなどで購入できます。

Q. いくつ用意しておけばいいの？

最低でも「ひとり1日5回×3日分×ご家族の人数分」の備蓄をしましょう。

Q. 災害時、使い終わった後はどうやって処理すればいいの？

トイレパックだけを袋にまとめて、燃やすごみの収集日に排出してください。(今回配布するお試し用は、黒い袋ごと他の燃やすごみと一緒に半透明の袋に入れて排出してください。)

お試し用トイレパックの使い方

ステップ1



洋式便器に黒い袋をかぶせます。

★使用する際のポイント★

事前に御家庭にあるビニール袋をセットし、その上から黒いビニール袋をかぶせると、便器の水で黒いビニール袋が濡れる心配がありません。

ステップ2



用を足したら凝固剤を振りかけます。

★使用する際のポイント★

凝固剤を振りかけた後、袋をはずして外の袋から揉みこむとジェル状に固まります。カチカチに固まることはありません。

ステップ3



黒い袋は縛って燃やすごみに出します。

★使用する際のポイント★

今回配布するお試し用は、黒い袋ごと他の燃やすごみと一緒に半透明の袋に入れて排出してください。

固まらない場合もトイレには流さず、燃やすごみに捨ててください。

災害時のトイレ対策としてトイレパックを備蓄しましょう！

●備蓄の目安・・・最低3日分(7日分が理想)

●ひとり1日5回×3日分×ご家族の人数分備蓄しましょう

トイレの平均的な使用回数はひとり1日5回です。これをめやすにご家庭での備蓄を進めてください。

ご不明な点はこちらまでご連絡ください

横浜市資源循環局街の美化推進課

電話:045-671-2555

メールアドレス:sj-machibika@city.yokohama.jp

ローリングストック法

缶詰や乾物など非常食にもなる食品を買い置きし普段の食事で定期的に消費しながら、なくなった分を買い足す方法です。

食べる（古いものから）



備える（買い足す）

備える（買い足す）



食べる（古いものから）



- いざという時の期限切れを防げるので、食品ロスの削減にもつながります。
- 例えば1年間ですべての非常食を入れ替えるようにすれば 消費期限が短いレトルト食品等の幅広い食品を非常食に加えられます。